

認知症サポーター養成講座のご案内



平成 16 年より厚生労働省は「認知症を知り地域をつくるキャンペーン」を進めてきました。その一環で「認知症サポーター」をわが町に増やそう、という事業が実施されています。

「認知症サポーター」は、認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り、支援する応援者です。函館でも、市役所が事務局となり、地域住民、金融機関やスーパーマーケットの従業員、小・中・高等学校の生徒など様々な方を対象に講座が開催されています。

認知症サポーターがたくさんいる町なら、ぼけても安心して暮らせる！

このたび、「函館市地域包括支援センターあさひ」と当施設の共催で、認知症サポーター養成講座を開催します。どうぞお気軽にご参加ください。

期 日 平成 27 年 11 月 5 日（木）13:30～15:00

会 場 特別養護老人ホーム俱有（くゆう）

函館市松風町 19-18 電話 24-2255 *裏面に地図あり

参 加 料 無 料

受講された方には、テキストと
オレンジリングをお渡しします。



認知症サポーターの印
＜オレンジリング＞

参加対象者 施設入居者およびご家族、施設職員、近隣の方々

定 員 30 名

お申込み方法 お電話または施設窓口で下記宛にお申込みください。

電話 24-2255（事務 佐々木）

締め切り 平成 27 年 10 月 26 日（月）

* * * 当日の内容（予定） * * *

13:30～14:30 認知症サポーター養成講座

講師：キャラバンメイト 松倉博勝様

（函館市地域包括支援センターあさひ 社会福祉士）

（1）認知症を理解しよう（原因や症状）

（2）認知症の人への対応

（3）認知症の予防や早期発見、家族の支援

14:30～15:00 【まとめカフェ】地域でできること・私がしてほしいこと

～お菓子を食べながら話そう～

進行：キャラバンメイト 三谷真理

（特別養護老人ホーム俱有施設長 社会福祉士）



認知症サポーターに期待されること

厚生労働省ホームページより

- 1 認知症に対して正しく理解し、偏見をもたない。
- 2 認知症の人や家族に対して温かい目で見守る。
- 3 近隣の認知症の人や家族に対して、自分なりにできる簡単なことから実践する。
- 4 地域でできることを探し、相互扶助・協力・連携、ネットワークをつくる。
- 5 まちづくりを担う地域のリーダーとして活躍する。

特別養護老人ホーム俱有（くゆう）

松風町 19 - 18

